

ある国立 歩記

KUNITACHI・ARUKI



vol. 19
2012年夏

TAKE
FREE

特集: Yabology

みんなで植えるひまわり畑
夏のいいもの先取り案内
ファミリートーク ニャン太の東へ西へ
Kunitachi Times

母めしの夏。

—昔のやぼっことばより—
うんみやあど…
もつとゆつくら けえ
くわにやあで
そんなにあがいて



くにたち夏のイベント情報

ダイヤ街ほおずき市
6月23日(土)



子どもに人気のミニ SL もやってくる国立ダイヤ街商店会のお祭り・ほおずき市は、汽車ほおずき公園(谷保第一公園)で11:00～16:00。催し物の一部は雨天も決行します。

あじさいまつり
6月30日(土)



谷保天満宮には約1,000株のあじさい園があります。6月30日の18時から夜祭り「あじさいまつり」が幻想的なライトアップとともに開かれます(雨天翌日順延)。

くにたち朝顔市
7月7日(土)～8日(日)



新緑の大学通りに現れる朝顔のひな壇。夏のくにたち風物詩が今年も開催。朝顔一鉢1,500円です。一橋大学正門南側で6～17時(売り切れ次第終了)。

読者のみなさまへプレゼント!

kunitachiaruki present

プレゼント有効期限 12年8月末日迄



青色ガラス星切り皿
(1,000円相当)
カンパネラ (P5) 1名様



名物だし巻き卵 (600円相当)
※お食事をされた方限定のお持ち帰り商品。
わらび亭 (P6) 5名様



お好きなタバス一品
(300円相当)
うららかにたち (P6) 10名様



500円分のお買い物券



バンブー (P9-10) 5名様

1,000円分のお食事券



くにたち村酒場 (P10) 10名様

かわいい「ゆり」とのピンバッジ (P7) 先着100名様 国立市民総合体育館窓口 (9:00～18:00、第2、4木曜休館)で、「国立歩記を見た」とお申し付けください。

伝助さんクイズ!

表紙でも登場したやぼっことば(昔の谷保の言葉)。このやぼっことばで、昔は国立にもたくさんいた『ほ一たろ』とはなんのこと?

1. ホタル
2. 放蕩息子
3. どじょう

抽選で30名様に「国立やぼの子守唄 オリジナル扇子」をプレゼント! 皆様のご応募を心よりお待ちしております。



おかげさまで10周年! せきやビルFLOOR GUIDE

FLOOR	NAME	TEL	OPEN/CLOSE
7F	多目的ホール せきやホール	042-576-7728	受付 平日 10:00-17:00 (利用月 - 日 9:00-21:00)
	国立楽器 国立音楽センター	042-576-1213	月 - 土 10:00-21:00 (日祝休)
6F	オープンスクール NHK 学園	042-574-0570	月 - 金 9:30-17:30 土日 10:00-15:00 (祝休)
5F	GEO フィットネス国立	042-580-4538	月 - 水金 10:00-23:00 / 土 10:00-21:00 日祝 10:00-20:00 (木休)
4F	塚田農場 国立店	042-580-4502	11:30-14:30 17:00-23:00 (年中無休)
	エステサロン さくら	042-572-3000	10:00-20:00 (月休)
	幼児教室 ジャック国立教室	042-573-6880	9:30-18:30 (年中無休)
3,2,1F	SEIYU 国立店	042-576-2401	24H 営業 (年中無休)
B1F	SAKE-BOUTIQUE SEKIYA	042-571-0001	[1F] 10:00-21:30 (年中無休) [B1F] 11:00-21:00 (年中無休)
	ドイツ式 ばかり売場専門店 フォムファス	042-572-4741	11:00-19:00 (年中無休)
	30農家のくにたち野菜タバス くにたち村酒場	042-505-6736	17:30-23:00 (L.O.22:15) (年中無休)

第二せきやビル&シェ・ルイ

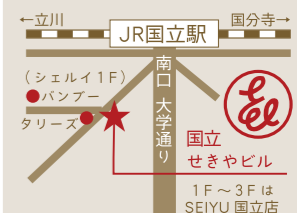
タリーズコーヒー 国立店	042-501-0336	月 - 土 8:00-22:00 日 8:00-20:00 (定休日なし)
ブーランジェリーカフェ バンブー	042-577-5168	火 - 日 10:00-19:00 (月休)

ウェブからのプレゼント
応募はこちら



<http://kunitachiaruki.jp/>

パソコンなら上URLを、携帯ならQRコードをどうぞ(一部の携帯は未対応)。QRコードはデンソーウェブの登録商標です。



国立市中1-9-30
国立駅より徒歩1分

www.sekiya.co.jp

国立歩記 Vol.19 2012 夏号 2012年6月15日発行(季刊4回・無料)

企画・制作 国立歩記編集部 Editor & Writer 田中えり子 松本陽/(有)サイコム Writer 鈴木三和 両角晴香 せきみえ 長谷川雅典 山根かずき
Logo Design 関 敏(石の彫刻家) 細田真吾/(株)ビックス Design 国立圖案室十田杉さやか(BAN インターナショナル)

印刷・発行
株式会社ビックス
〒190-0011
立川市高松町 3-14-13

TAKE
FREE

みんなで植える ひまわり畑

佐伯富雄さんが国立市観光まちづくり協会の「ひまわりプロジェクト」をはじめて3年。最初の春は泉地区の畑に3000粒のひまわりの種を一人でまいた。秋の収穫から国立第三中学校の生徒たちが参加、その翌年からは国立第二小学校の5年生が中央郵政研修センターの庭に、そしてこの春はNHK学園の高校生も加わった。

種まきから間引き、種採りまで生徒を指導し、また収穫された数十キロの種は全て自宅できれいに洗うなど、裏方としてのご苦労も大変なもの。「でも毎日が日曜日だし、国立を花いっぱいの街にしたいのですよ」

種は町田市のリス園にも贈られ、国立と町田の親子交流にも発展。昨年は東北の被災地にも届けられた。しかもひまわりは市内で飼われているミツバチにとっては夏の貴重な蜜源、そのハチミツを味わえるという楽しみもある。

約5000本のひまわりが結ぶご縁、国立の夏の風物詩として、今年も元気な大輪の花を咲かせてくれる。



[左上] 泉地区(石田大橋手前)は7月下旬公開予定。
[右上] 目印はこの看板。
[左下] 佐伯さんは生徒にとって「ひまわりおじさん」。
[右下] 中央郵政研修センター内の種まき作業。

<お問合せ> 国立市観光まちづくり協会
[TEL] 042-574-1199
詳細はくにたちインデックス <http://kunimachi.jp/>



▲佐伯富雄さん
国立市観光まちづくり協会
および国立の自然と文化を守る会理事。定年退職後、自宅の庭で200種類近くの苗木を育てながら、矢川上公園など公園協力会でも活動。



▲本田直康さん・眞理さん夫妻
現在は横浜在住。長く空き家になっていた直康さんの実家と敷地、畑などを再生プロジェクトに提供。「子どもの頃の思い出もありますし、最初は抵抗もありました。和久さんとは何度も話し合い、疑問にも丁寧に答えてもらって、最終的にこの街並みが残るなら、と決断したのです。イベントにも時々参加していますが、こんな風に人が出会う場所に生まれ変わって、本当に良かったと思っています」



▲入口のシンボルツリーの看板横に立つのは「やぼろじ」のロゴをデザインしたアートディレクターの丸山晶崇さん。ロゴは『太陽・木々と水・畑』をイメージしているそう。



▲年に数回のガーデンパーティ。

▶饗庭伸(あいばしん)さん
首都大学東京都市環境科学研究科准教授。敷地と路地を隔てていた万年塀をとりはらい地域に開くかたちなど提唱。「やぼろじ」ネーミングのきっかけはここから。



▲[左] 手書きの黑板メニュー。[右] シェフの小林まどかさん。

やま森カフェ(やぼろじ内)
[OPEN] 11:30-16:00(平日)
11:30-20:00(土日祝) 木曜定休
[TEL] 042-505-4034
[Email] info@hahameshi.co.jp
<http://www.moricafe.hahameshi.co.jp/>



◀大久保奈々さん
やま森カフェ店長。経営者である母の久江さんが提唱する「母めしで社会を元気に」のスローガンに共感し、建築系の企業を退職してカフェを手伝う。

▲和久倫也(わくともり)さん
WAKUWORKS(一級建築士事務所)主宰。やぼろじ代表。1年半にわたり地主さんと粘り強く交渉し、本田齒科だった旧家の再生プロジェクトを立ち上げる。

◀[中央上] やぼろじスタッフの元気の素、まかないめし。



◀すがいまゆみさん
野の暮らし代表。住宅地に残された空き地を開墾し協働で耕作するコミュニティガーデン「みんな畑」として運営。ともに働き、ともに食べる、その分かち合いの幸せを大切にしている。

◀[左上] 空豆の花と種まきの様子。[左下] 秋の「みんな畑」全景。



特集 ご縁でつながる くにたち結び 《其の七》

Yabology

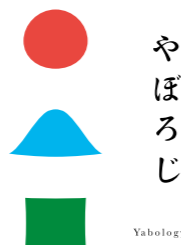
昨年、谷保の空き家再生プロジェクトから誕生した不思議空間「やぼろじ」。地主さんと建築家に協働の畑づくり、さらに母めしカフェが加わり、イベントには市外からたくさんの若者もやってくる。身近な自然や人とつながる幸せな暮らし、それをみんなで考えるのが「Yabology」。

音が人をつなぐ
ワークショップ
「やぼろじ」で



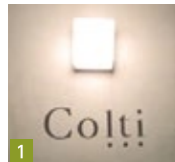
ぼくは「すてきな曲」を紹介する音楽案内人。そのときの雰囲気、気持ちにぴったりの曲を選び、ひも解きます。「いい曲だな」と感じるの、その歌詞に秘密があることも。とくに英詞の意味を知ると、深く共感し、希望・生きるヒントに出逢うことが少なくありません。「やぼろじ」を初めて訪れたとき、「ここ」に似合う曲たちをどうしても紹介したい想いがぼくの心から溢れました。四季移り変わる庭の色彩と豊かなコミュニケーションが和やかな空間。そこで春にワークショップを開催し「こころ、ほっこり、おだやか」な曲を紹介すると、縁側のある和室の空気と相まって、みんなの心もほぐれてくるよう。終了後、一緒に「母めし」を味わい、やわらかおしゃべり。だれもが笑顔でつながります。まさにぼくの直感どおり、いや、「やぼろじ」が魅力的な曲を呼び寄せるのかもしれない。

(音楽キュレーター・長谷川雅典)



やぼろじ
〒186-0011 国立市谷保5119
<お問合せ> Yabology事務局
[TEL/FAX] 042-505-4637
[Email] mail@yabology.com





Colti (コルティ)
 国立市中1-15-5(表通り沿い)
 [TEL]042-573-2012
 [OPEN]10:00~20:00(カット)
 10:00~19:00(バーマ・カラー)
 [定休日]火・第2水



Cafe & Bar ELK (エルク)
 国立市中1-15-5(裏通り沿い)
 [TEL]042-572-0543
 [OPEN]11:30~21:30(水・日)
 11:30~23:00(木・金・土)
 [定休日]月・火

ファミリトーク 第1話

美容院 Colti 代表 藤塚昌子 × カフェバー ELK オーナー 倉野貴志

二人は、いここで同い年。祖父の畳屋を改装して、それぞれ想いおみの店を開いた。

子どもの頃からの遊び場は、いつしか二人の職場になっていた。

1 「Colti」は、Cultivate (伊語=育む) からヒントを得た造語。これまで家族が育んできたものを継承するという意味を込めている。
 2 エルクの壁にかかるハシゴのオブジェは、畳屋時代に屋根裏にのぼるために使用していた古いハシゴ。現在コルティに設置されるのは(写真左)、実物をイメージして新たに造り直したものだ。

おじいちゃんが残してくれたもの、
 ぼくらが守っていくよ。



木製のワゴン、倉野さんが古材で手作りしてコルティに4台贈ったもの。

カナダ、ジャスパー仕込みの寿司ロールが楽しめるエルク人気のランチ900円。テイクアウト可能。



昌子 私、男だったら畳屋を継ぎたかったな。
 貴志 え、そうなの？
 昌子 こは思い出の場所だから、7年前におじいちゃんに「美容院開いていいよ」って言われた時、嬉しいというよりなんだか切ない気持ちになったのを覚えている。
 貴志 そのおじいちゃんが亡くなった1年後に、今度は僕が裏を改装してカフェバーを開いて。
 昌子 家族のつながりを大切にしているからこそ、スタッフのみんなにも「自分の家族がされてイヤだ

と思うサービスは絶対にしないでね」って伝えてるんだ。
 貴志 その点うちはゆるいかな。男性が一人でふらりと来てコーヒー飲んでゆったりくつろげるお店を目指してるからね。
 昌子 国立はいいよね。道路挟んだ向いのお店と「どうも！」なんて挨拶できる距離感が好きだなあ。
 貴志 人と人が自然とつながっていく街だからこそ、僕らは口コミでなんとか頑張っていける。
 昌子 お互い、お客様に支えていただいで。

貴志 そう。コルティの常連さんがエルクにも足を運んでくれて。本当に、ありがたいことです。
 昌子 最近はエルクでうちのお客様に必ずと言っていいほど遭遇する。何だか悪いような...とか言いながら美味しいからつい行っちゃうんだけどね(笑)。



ニヤン太のくにたち vol.10 東へ西へ

東京都多摩障害者スポーツセンター

東京都には障がい者用スポーツセンターが2つ。ひとつは北区、そしてもうひとつがここ国立に。設立は昭和59年。利用者は年間約17万人。写真左は1964年東京パラリンピックのポスター。



小「アテネパラリンピック5000メートル金メダリストの土田和歌子さんや、北京パラリンピック水泳50メートルバタフライの小山(おやま)恭輔さん(コロプラスト(株)所属)、よくトレーニングに来られていますよ」



スポーツ支援室室長、小島隆幸さん。「センター利用者に『また来たい』と思ってもらえたらうれしいです」

「ふわー、夏の大学通りも気持ちいいニヤ〜」ニヤン太はぐらりお散歩中。すると、「プロロロロ…」突然目の前を一台のバスが横切ります。「ニヤン太、あのピンクのバスは？」ニヤン太が気になってあとを追いかけると、バスはさくら通りの角で止まるのでした。
 「こんにちは。ここはなあに？」
 小島隆幸室長「ここは東京都多摩障害者スポーツセンター。障がい者専用のスポーツ施設です。体育館やプール、トレーニングルームなどの環境が整っていて、スポーツやレクリエーションを楽しんでいただくことができます」
 「どんな人がどんなふうに使ってるの？」
 小「障がい者手帳をお持ちの方と、その介護者が利用できます。障がいの種別は問いません。知的障がいの方もいれば四肢麻痺の方も利用されていますよ。年代も幅広く、子どもさんから80代の方まで。みなさんスポーツを楽しみに来られる方が多いですが、中にはパラリンピックに出場する選手も練習でいらつやいます」
 「一流アスリートと同じ場所を使えるニヤン太〜！」

「でもトレトレーニングが厳しそう。」ニヤン太は苦手ニヤ〜
 小「大丈夫。みなさんご自分のやり方で楽しんでらつやいます。センターの利用を通じてスポーツ仲間ができるのも楽しみのひとつですね。『自分と同じ障がいを持った方がスポーツを楽しんでる』ということがスポーツをはじめ良いきっかけになるみたいです」
 「仲間がいると心強いニヤ。」
 地域の人も来ていいの？
 小「イベントでボランティアを募集したり、夏祭りも開催しています。ぜひ参加してみてください」
 「ニヤン太、ここはスポーツを通じた交流の場になってるんだニヤ〜。」

▼毎日利用されるという川又宏さん(66)。3年前に脊髄損傷、「一生車イス」と医師から告げられるも現在は歩けるまでに。楽しみは「プールのあとのビール」とのこと。



▲食堂は誰でも利用可。オスマは日替わり弁当600円。(写真はとんかつ定食650円)

▶スポーツの入門講座や一般向けに講習会などを定期的に開催。大会の会場となることも。





ワインバル うららか くにたち

ノンビリもワイワイも
ワインを気軽にバルスタイルで

なんといっても「気軽に、お手ごろに」がバルスタイル。ご機嫌な日も疲れた日も、タバス片手に週替わりのワイン、冷え冷えの生ビールが楽しめる。定期開催のプチ講座付きワイン会やワイナリーツアーなどのイベントも人気だ。ひとりで楽しむもよし、仲間と盛り上がるのもよし！ここではワインの楽しみは自由だ。



国分寺市光町1-39-19
[TEL]042-573-8503
[OPEN]火~土 Lunch 11:30~14:00 Bar 18:00~24:00(L.O.)
日・祝 11:30~22:00(L.O.)
[定休日]月



人気の三点盛りは500円で楽しめる。



ショーケースから選べるタバスは300円~

7/7(土)納涼会
「スバニッシュナイト」開催決定!



musubi 暮らしのどうぐの店

心地よい暮らしのヒントが
見つかる場所。

谷保商店街にある店には10年以上バイヤー経験を積んだオーナーが実際に使い納得した国内外の品々が並ぶ。その中には「故郷の復興支援に少しでもなれば…」との思いから被災地のおかあさん達が編んだお魚エコたわしなど東北の雑貨も。この夏、作り手と使い手を笑顔で結ぶアイテムたちを探しにきては。



国立市富士見台1-8-37
[TEL]042-575-0084
[OPEN]11:00~17:30
[定休日]日・月・火



サンダルとも好相性の麻100%の靴下。1995円



ブリキ蚊取り線香入れ。丸型もあり。2730円



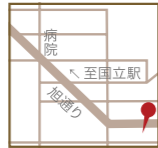
笑顔が素敵なオーナーの坂本さん



食彩 わらび亭

旬の食材でやさしい和食を
リーズナブルにいただく

日本料理「車屋本店」の料理長から独立し「和食をじっくり楽しめるお店をもっと国立に。みなさんにおいしい和食に触れてもらいたい」と4月に開店。「見て、語って、味わって。ライブ感を楽しんでほしい」とご主人。ゆったり広めな自慢のカウンターでいただく旬の割烹料理は本格、なのになんとも落ち着く。



国立市東3-7-6
[TEL]042-511-7269
[OPEN]Lunch 11:30~14:00
Dinner 17:00~22:00
(L.O.21:00)[定休日]月



週替わりの本格ランチは1500円~



(左)生うにと生湯葉べっ甲あん600円
(中)胡麻豆腐 胡麻だれ500円
(右)牛タンやわら700円



Cafe & Bar Tiara

お洒落なテラスでパリ気分。
大学通りで四季も味わって。

カフェ使いからランチ、本格ディナーまで一日中いるんな顔をもつティアラ。「都心に出なくても国立でオシャレな時間を過ごせる場所を」と3月にオープンしたばかり。品のある店内と開放的なテラス席はまるでパリのカフェのよう。ディナーにあわせて地中海や南半球など世界中から集まるワインも自慢。



国立市富士見台1-1-14
[TEL]042-580-3232
[OPEN]Lunch 11:00~14:00
Cafe 14:00~18:00
Dinner&Bar 18:00~24:00
(L.O.22:00)[定休日]月



ハンガリーの豚肉料理「マンガリツァ」1600円



約50種類のワインにウイスキーやカクテルも



カンパネルラ

宝探し気分を訪れたい。
気取らず入れる骨董屋さん

今年1月オープンしたばかり。気軽に入れる雰囲気とすべてお手ごろ価格なのが嬉しい。ところ狭しと置かれた和洋アンティークは、時計やランプシェード、伊万里焼の器、切子ガラス、レトロ雑貨、現代作家の小物まで老若男女が楽しめる多彩な品揃え。新緑の桜通りを散策がてら立ち寄って欲しい要チェックのお店。



国立市富士見台3-14-11
[TEL]042-505-8848
[OPEN]13:00~18:00
[定休日]水・他不定休あり



夏を涼しく演出する切子ガラス。各1800円



節電の夏にレトロな扇風機を。8000円

淡い色合いのとんぼ玉をペンダントに。各200円

富士見台団地にNPOの新しい店舗が誕生！

「ゆーから」

モノにこめられたストーリーが
人のつながりをつくる



むっさ 21 アーケードの中、一番手前にOPEN。暖色基調の内装。

出品情報	レンタルスペース	委託販売
	箱小(20×20×20cm) 2000円/月～ (手作りのみ)	1品につき100円 マージン30% 1カ月まで(審査あり)

この春、富士見台の商店街の空き店舗が、市民と学生の手によってまたひとつ生まれ変わりました。その名も「ゆーから」。お客さんが誰でも自分の商品を出品することができるお店です。「ゆーから」が大切にしていきたいものは商品もちろんですが、それにこめられた出品者の想い。店内に足を踏み入ると、個性豊かな商品の醸し出す温かい雰囲気を感じられるはず。トルコと日本の文化を取り入れた陶芸作品や、祖母から譲られたレトロ感のあるミニチュア食器など出品者の人柄を思わせる商品ばかりです。出品する人と買う人の双方のやり取り、それが新しい地域コミュニティをつくるきっかけになるように。「ゆーから」にどうぞ遊びにきてください。(一橋大学商学部3年 小島里恵)



箱の中身は出品者自身によるアレンジができる。



市役所との提携でリサイクル家具も販売中。

INFORMATION

【営業】11時～18時(水曜定休)
☎ 042-505-6089
from.you.youkara@gmail.com
国立市富士見台1-7-1 富士見台第一団地1号棟1階107
【アクセス】谷保駅北口から徒歩5分、国立駅南口からバスで第一団地下車すぐ【主催】NPO法人KFF人間環境キーステーション

レプリカのタクリー号が
国立の街を走る！

現代の国立に蘇る
国産初のガソリン自動車

104年前、谷保天満宮を目的地に行われた日本初のドライブツアー。国産初のガソリン自動車タクリー号もその車列に加わっていました。そして今、日本最古(1908年)の自動車クラブAutomobile Club Japanの手にあって、タクリー号を蘇らせようという動きが始まっています。会長の是枝正美さんによれば「秋までには完成予定」とのことです。



写真のオースチン・セブン・ルビーを改造したレプリカタクリー号が走る！

スポーツ祭東京2013が
開催されます！

地域のイベントに
「ゆりーと」が出張します

来年、54年ぶりに東京で開催される「第68回国民体育大会」、国立市ではウエイトリフティング競技が行われます。現在、大会マスコットの「ゆりーと」が、地域のさまざまなイベントにお邪魔してPR活動を繰り返しています。(問い合わせ：国立市国体推進担当 小林 042-572-1193) ゆりーとピンバッジプレゼント！詳しくは裏表紙をご覧ください。



今年の11月21日～25日には、国立市民総合体育館でリハーサル大会が開催されます

谷保天満宮
1110年式年大祭

5年に一度の大規模まつり！
鳳輦神輿が市内をパレード

毎年9月25日に行われる谷保天満宮例大祭は、100年、25年、5年のくくりで式年大祭になります。今年はお正月の菅原道真公御神忌1110年の年。大学通りを国立駅まで荘厳な行列がパレードし、氏子が平安時代の装束で随従する古式ゆかしい神幸祭も行われます。普段は見られない鳳輦神輿(ほうれんみこし)も宮出しされ街中を巡ります。



スケジュールは谷保天満宮のホームページに掲載される予定



その日に食べてほしい もぎたてコーン

国立市中平地区 遠藤充さん 25歳

うちは10月～5月までは主にホウレンソウを栽培していますが、夏場の主役はトウモロコシ。この春は地温が低かったので例年よりやや遅く、3月中旬から7回にわたって二カ所

の畑に撒きました。育てている品種は、生でも食べられる小ぶりの「ピクニックコーン」。茎が細くて風の影響を受けやすいけれどとても甘いのです。出来具合は粒のツヤやヒゲを見て、一本味見して父のゴーサインが出たらすぐに出荷。もぎたては周りの葉っぱも緑

でみずみずしいです。とにかく鮮度が命!だから市場には出さず直売のみ。それも食害するアワノメイガが少ない時期だけの減農薬栽培で販売は7月中旬まで。お客さんにも好評ですすぐ売切れます。農業で何が一番大変か、っていうと天気です。去年の夏は一カ月の間、雨が降らなかつ

た。うちは全部露地栽培なので、小松菜に一日中水撒いて終わるとい日もありました。もともと農家の出ではないので、今でも父に教わりながらの毎日ですが、机の上でなく体がつかって汗をかく、というのが性に合ってます。いつか自分でも、新しい品種の栽培に挑戦したいですね。(談)

【遠藤さんのピクニックコーン直売】

6月下旬～7月中旬予定/しゅんかしゅんか(国立駅南口・国立音大付属幼稚園そば) ☎ 042-505-7315 / とれたの(富士見台第一団地1階) ☎ 042-573-3444 / 中屋農園(国立第一小学校北側。地図参照) ☎ 042-572-3300



えんどうみつる
3年前、江戸時代から続く谷保の農家に嫁入り。妻と1歳の息子、義父母祖母の大家族で暮らす。

国立歩記 安心安全 防災コラム

災害から身を守るため やっておきたいこと

「避難所」と「広域避難場所」の違い

「避難所」と「広域避難場所」の違いをご存知でしょうか。災害が起こったとき、「一橋大学が避難所」と思い込んでいる方が少なくありません。一橋大学・西側キャンパス入り口近くには「広域避難場所」のプレートが掲示されており(右上写真)、避難所ではありません。

●避難所：「しばらくの間、滞在できる」「食糧や毛布などの備蓄あり」「居住地に関係なく、利用しやすいところ(公立の小中学校11校)を選べる」(左下防災訓練写真)



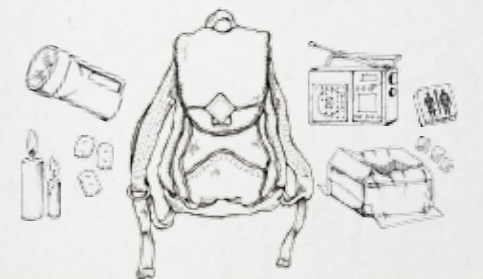
●広域避難場所：「震災の大火が鎮まるまで、一時的に避難するところ」「食糧、眠る場所がない」。この違いをよく理解し、そのときの状況によって、「ど

ちらに避難するべきか」を判断できるよう、日頃確認しておきましょう。国立市では避難所ごとに運営委員会を設置し、順次マニュアル策定・物資調達訓練を行っています。



また、意外と知られていないのが、非常時に食糧と同じくらいトイレが重要だということ。簡易トイレも必ず避難グッズの中に備えておくようにしましょう。

*避難所と広域避難場所のマップは、市役所防災課で配布しています。また、国立市ホームページにもアップされています。(取材協力：国立市防災課)



くにたちせきやビル ぶらりチカ散歩。



レンガ敷の小道、真白な噴水、ピアノの音色。
国立せきやビル地下に広がる世界は
まるで海外の街角を散歩しているよう！
そんな“せきチカ”、並んだお店にも魅力がいっぱい。
探索、探訪、ぶらり散歩に出かけよう！



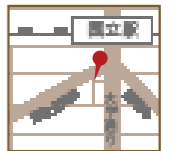
SAKE-BOUTIQUE **SEKIYA** Cest la Vie SAKE-BOUTIQUE  Depuis 1910 おおむね102周年

国立市中1-9-30 せきやビルB1/1F ☎042-571-0001

SEKIYA 夏の試飲会開催！

ワインから日本酒、焼酎にウイスキー。あらゆるジャンルのお酒が揃う SEKIYA。
夏真っ盛りの7月には SEKIYA よりすぐりのお酒を集めた試飲会が開催決定！
ベルギーやイギリスを中心に40銘柄以上の世界中のビールや、他では飲めない様々なお酒で漬けた手作り梅酒をたっぷり楽しめる見逃せないイベントだ。

<詳細>
【日程】2012年7月1日(日)
13:00～16:00
【会場】国立せきやビル7F
エソラホール
【入場料】前売券：¥2,000(発売中)
当日券：¥2,500



30農家のくにたち野菜タバス
くにたち村酒場 
せきやビルB1 ☎042-505-6736

地元を楽しめば、
人生もっと楽しく！



飲んで語ってわいわい過ごせる、国立をまるごと楽しめるおいしい酒場の登場だ。
地元国立を中心に選び抜いた旬の食材を使う種類豊富なタバスや市内のお店から取り寄せた食材を使ったお料理、お隣 SEKIYA からは500円のグラスワインとまさに国立づくし。

「国立のお店や地産食材でこんなにおいしい食卓ができる」という地元愛が体現されたメニューの数々。見ているだけで心が躍る。



イタリア各地のレストランで修行を積んだ堤太郎シェフ。旬の食材を活かすメニューが続々。




ドイツ式はかり売り専門店
VOMFASS
せきやビルB1 ☎042-572-4741



「おいしく、美と健康」
夢のキーワードみ~つけた！

VOMFASS とはドイツ語で「樽からはかり売り」のこと。
新鮮さが命のオリーブオイルにピネガー、ワインなど必要な分だけテイस्टングしてお店に並ぶ可愛らしいボトルに詰めて持ち帰る。スタッフと相談しながら自分好みを見つけれられるここだけ、自分だけの発見がある◎なお店なのだ。

夏のおススメ、
フルーツピネガーは
いかが？ 

VOMFASS に並ぶ「飲むお酢」バルサムピネガー。その種類はマンゴーやリンゴ、蜂蜜と実にさまざま。ほんのり甘酸っぱいヘルシーなドリンクとしてだけでなく、めんつゆに一滴、サラダのドレッシングにとお料理にも大活躍！お酢には殺菌、解毒や血流改善効果も。美容に、夏バテ防止に、すっきりおいしいフルーツピネガーをぜひ試してみてください！

【上】マンゴーピネガー
【下】彩りもカラフルなワルドブルグバルサムピネガー（全7種）



bambou **Bb bambou** 



国立市中1-8-13
☎042-577-5168

街歩きにちょっと一服。
涼やかカフェタイムはいかが？


南フランスをイメージしたオシャレな外観が目印。夏のお散歩ルートにぜひおススメなのが、バンブーのカフェスペース。
パンの焼き上がる香りに引き寄せられてか、平日の午前中でもすぐに満席になるほど。
ゆったりソファ席ではお隣の工房から焼きたてのパンの香りに包まれて、風通しのよいテラス席では涼やかな緑と水をバックに、その時々焼き上がったばかりのパンをがぶり！
パン好きでなくても、これは幸せ。




バンブーの人気商品が知りたいっ！

店内に並んだたくさんのパンにお菓子。どれもおいしそうでひとつに決められない！そんなあなたにバンブーからこっそり、各ジャンルの人気商品をご紹介します！




 **菓子パン部門第一位！**
フィグ(¥189)
ぱりとしたデニッシュにのせた、シナモン風味のいちじくのつぶつぶ感とアーモンドクリームハーモニ。食感も楽しめる人気の一品。



 **生菓子部門第一位！**

シューパリエンヌ(¥231)
こんもり溢れんばかりのクリームが、アーモンドをトッピングしたシュー生地と相まってサクサクとろーり。甘すぎないから何個でもいけちゃいそう。

 **ハード系パン部門第一位！**

バタール(¥220)
長時間発酵で丁寧に作った自慢のフランスパンはバリバリ&ふんわり。ほどよい塩気がヤミツキに。売り切れ御免の大人気！



「いらっやいませ！」
スタッフもみんなパンが大好き！